

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 1 月 9 日 (13:00 ~ 14:00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	斎藤・磯・吉成・永井・小河原・志賀

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか? 自己評価初年度にて前回との比較評価なし	人	人	人	人	人

前回の改善計画	前年度デイサービスからの事業転換の為、計画なし。
前回の改善計画に対する取組み結果	前年度デイサービスからの事業転換の為、計画なし。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	2	3	0	1	6
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	2	2	1	1	6
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか？	3	3	0	0	6
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	2	2	1	1	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者様のアセスメントを事前確認し、状況把握に努める。本人・家族と話すことで問題点を把握する事ができている。基本情報や利用開示直後の様子などは、記録や連絡ノート等で共有できている。 顔見知りの方が同席できるように配慮している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
本人・家族の要望や希望を十分に探ることに時間がかかることがある。 本人・家族の要望を十二分に配慮したサービス提供の難しさがある。(どちらか片方に偏りがち) 家族と接する機会が少ない。(送迎等に関わらないため、接点がない) ミーティングにあまり参加できていない。(個人的な都合)	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
再アセスメントを行う事で現状把握に努める。 計画作成担当者や決まった職員だけでなく、もっとチームで取り組めるようにする。 子育て世代に対して無理のないミーティングへの参加を促す。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月9日（13:00～14:00）
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	齋藤・磯・吉成・永井・小河原・志賀

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？ 自己評価初年度にて前回との比較評価なし	人	人	人	人	人

前回の改善計画	前年度デイサービスからの事業転換の為、計画なし。
前回の改善計画に対する取組み結果	前年度デイサービスからの事業転換の為、計画なし。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0	4	2	0	6
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	4	2	0	6
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができますか？	0	4	2	0	6
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	2	1	1	2	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  本人の希望や目標が具体的に理解できている利用者様がほぼ居ない状況で、サービス提供の為の「介護計画」等の説明を事業者側から積極的に提案する形で関わっている。日々の記録や実践したことを情報共有し次回に繋げている。レクや体操などでできる事を増やし楽しめるようにしている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  本人の意思、したい事などを理解することが難しくなっている。提案したことへの単発的な支援や、継続性が厳しいことから対応が不十分になってくる。本人の意思とは無関係にしている事が多くなっている。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
超高齢化（平均年齢90歳）や認知機能低下の激しい状況下で、不十分ではあるが短期での支援計画を個別に組んでいく。 本人への聞き取り等を今以上に行っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月9日(13:00 ~14:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	齋藤・磯・吉成・永井・小河原・志賀

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか? 自己評価初年度にて前回との比較評価なし	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前年度デイサービスからの事業転換の為、計画なし。

前回の改善計画に対する取組み結果

前年度デイサービスからの事業転換の為、計画なし。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	4	0	6
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	4	0	0	6
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	5	0	1	6
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	3	0	0	6
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	3	1	0	6

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

生活環境を把握する為、送迎時など家族聞き取りやを積極的に行い緊密なコミュニケーションを取っている。日々の体調管理を積極的に行う事で変化に早めに気づき、都度話し合い情報共有を図り支援している。状況に応じて家族との素早い連携も取れている。  
食事・入浴に関しても個別に対応できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

職員間での認識のズレがあり、支援内容に差異が生じることがある。  
以前の暮らしという観点からすると、家族も理解していない事が多くあり、本人も自分を誇張する事が多いため正確に把握できない。  
新たな変化に気を配りつつも、日々の状況に慣れが生じることもある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

体調管理に関して定時の受診結果等を連絡ノート等にも反映させていく。  
昔の暗いという観点からすると現状程遠い状況であることから、今をどうするかに注意点を絞って家族と連携を取っていく。(再アセスメント等)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月9日(13:00 ~14:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	齋藤・磯・吉成・永井・小河原・志賀

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか? 自己評価初年度にて前回との比較評価なし	人	人	人	人	人

前回の改善計画	前年度デイサービスからの事業転換の為、計画なし。
前回の改善計画に対する取組み結果	前年度デイサービスからの事業転換の為、計画なし。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	3	1	0	6
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	4	0	0	6
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	0	0	6
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	5	1	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  来所持・訪問時に積極的にコミュニケーションを取ることで、その人となりを理解するよう努めている。 休日や夜間の様子などを、本人・家族への聞き取りを行う事で生活の変化や介助の必要性を図る。 民生委員や地域資源に関しては、家族も緊急性が低いこともあり必要性を感じていない部分があり、会話の中だけで留まっている。(あくまで現在のところ自宅内に外部の方の必要性がないということ)
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  休日や夜間のヒヤリ・ハットには物理的に対応できない部分がある。 民生委員や地域資源に関して把握していない。(個人的に住んでいる地域が違うため)
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)  一部、自宅訪問等で対応してきたが積極的な介入をすることで休日などのヒヤリ・ハットを未然に防ぐようにする。 各地域の民生委員等に関しては事業所独自にリストを作成し共有することとする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月9日(13:00 ~14:00 )
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	齋藤・磯・吉成・永井・小河原・志賀

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか? 自己評価初年度にて前回との比較評価なし	人	人	人	人	人

前回の改善計画	前年度デイサービスからの事業転換の為、計画なし。
前回の改善計画に対する取組み結果	前年度デイサービスからの事業転換の為、計画なし。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	3	3	0	6
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	2	0	0	6
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	3	0	0	6
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	2	4	0	0	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  本人・家族とよく話し、変化に素早く気付く事で柔軟な支援ができている。 週に何日も利用する方が多く、その日その時の状態を把握し食事・入浴形態を変化させる事ができる。 家族都合など必要に応じて、宿泊や通いの追加などに対応している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  個々の問題点が多くあり(家庭内での問題が多数)、全てに対応する事が厳しい。 コロナ過からの影響から地域資源を有効に活用することが難しく、近場の道の駅での食事会くらいしかできなくなっている。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
個々の案件に対して同時に解決することが難しいことから、ミーティング等で緊急性を話し合い優先順位を設けて対応していく。 コロナ・インフルエンザ等の感染予防を継続しつつ、地域資源の利用を検討していく。最優先は感染予防。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月9日(13:00 ~14:00)
6. 連携・協働	メンバー	齋藤・磯・吉成・永井・小河原・志賀

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか? 自己評価初年度にて前回との比較評価なし	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前年度デイサービスからの事業転換の為、計画なし。

前回の改善計画に対する取組み結果

前年度デイサービスからの事業転換の為、計画なし。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	2	0	2	6
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2	0	3	6
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	1	0	4	6
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	1	5	6

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

地域文化祭への利用者様との共同制作物の出展を継続して行っている。

地域包括支援センター主催の講演会や勉強会参加。

医療機関との積極的な連携。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域の活動に関して、感染症対策を優先する事でイベント毎に参加できない。

以前は声掛け程度ではあるが近場の方が見えられたが、同様に高齢になってきており見かけなくなった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

引き続き文化祭への積極的な参加を継続していく。

感染症対策をしつつ外部の講演会や勉強会の参加していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月9日（13:00～14:00）
7. 運営	メンバー	齋藤・磯・吉成・永井・小河原・志賀

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？ 自己評価初年度にて前回との比較評価なし	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前年度デイサービスからの事業転換の為、計画なし。

前回の改善計画に対する取組み結果

前年度デイサービスからの事業転換の為、計画なし。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	2	0	3	1	6
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	4	0	0	6
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	0	3	1	6
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0	4	1	1	6

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

本人・家族、その他介護に関わっている方々の声を施設内で報告・共有できている。

苦情の履歴はないが、苦情報告書等を整備しており速やかに対応する事ができる。

職員間での意見交換が十分にできる環境にある。

文化祭等に積極的に参加・継続している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

積極的に地域と協働した取り組みができない。（感染症や個人の状態など）

事業所・施設の在り方に関して個人的に意見を言うことはない。

次回までの具体的な改善計画

（200字以内）

ミーティング等で積極的に現状に対して聞き取りを行う。

本人・家族には隨時、意見や苦情に対して前向きに接しているため継続していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月9日(13:00 ~14:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	齋藤・磯・吉成・永井・小河原・志賀

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか? 自己評価初年度にて前回との比較評価なし	人	人	人	人	人

前回の改善計画	前年度デイサービスからの事業転換の為、計画なし。
前回の改善計画に対する取組み結果	前年度デイサービスからの事業転換の為、計画なし。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	1	0	0	6
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	0	6	0	6
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	0	5	6
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	0	5	0	1	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  様々な事柄に興味を持ち、職場内研修に参加できている。 社協・包括主催の研修会等へ参加し、職場内に共有している。 ヒヤリ・ハットを未然に防ぐ様、一人一人声掛けや見守りを行っている。 独学で参考書などに元に勉強している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  地域連絡会に参加できていない。 外部でのスキルアップ研修などへの参加ができていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)  感染症対策を十分にしつつ外部研修会に参加する。 ヒヤリ・ハットを防ぐために朝晩申し送りを継続していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月9日(13:00 ~14:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	齋藤・磯・吉成・永井・小河原・志賀

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか? 自己評価初年度にて前回との比較評価なし	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前年度デイサービスからの事業転換の為、計画なし。

前回の改善計画に対する取組み結果

前年度デイサービスからの事業転換の為、計画なし。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	5	1	0	0	6
②	虐待は行われていない	6	0	0	0	6
③	プライバシーが守られている	6	0	0	0	6
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	2	0	2	6
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	0	0	0	6

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

適正な情報管理ができている。プライバシーも守られ、虐待する事なく支援できている。  
身体拘束等もせずに支援できている。(ミトンや車いす抑制帯など使用無し)

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

家族との同居の方が多いことから、認知症を患っていても成年後見制度を活用することがない。  
成年後見制度への理解・習熟が不十分である。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

今後事業所内で成年後見制度に関して習熟する機会を設ける。

身体拘束や虐待に関しても前例がないことから継続的に注意し発生しないようにしていく。